

「SAMPE JAPAN 先端材料技術展 2017」に出展

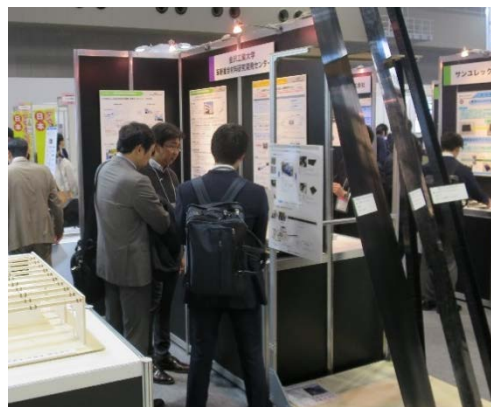
Written by Momoka Kazui on December 11, 2017

11月29日～12月1日、東京ビッグサイト(東京都江東区有明)にて、先端材料とその加工技術を主体にした展示会「SAMPE JAPAN 先端材料技術展 2017」が開催され、コンポジットハイウェイ合同ブースで出展しました。

合同ブースには、ICC、NCC、GCC、公設試験研究機関、関係企業等が合同で出展し、各担当者が訪れた多くの方に、展示説明を行いました。ICCからは、DBP連続成形品、RTM成形品、間欠プレス成形品等の展示を行いました。またCOI※の研究成果として、小松精練(株)との共同開発によるカボコーマストランドロッドによる耐震補強の適用事例について模型展示を行いました。



ICC ブース



担当者による展示説明



カボコーマストランドロッドの耐震補強適用事例
(世界遺産の富岡製糸場 3号倉庫への適用)

※COI(センター・オブ・イノベーション)とは、10年後の目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型のチャレンジング・ハイリスクな研究開発を最長で9年度支援するJSTのプログラムです。金沢工大では平成25年度より中核拠点としてCOIプログラムを実施しています。